

# 広濟寺寺報

発行 浄土真宗本願寺派 福田山 廣濟寺

〒 933-0344 富山県高岡市笹川98 TEL(FAX) 0766-31-0096

E-Mail info@kosaiji.net

ホームページ

http://kosaiji.net/

## 法座のご案内

### 御正忌報恩講

一月十五日(月) 午後二時より  
十六日(火) 午前九時半・午後二時より

※ お勤め・法話共に、御堂ではなく、  
ストーブで暖かくした広間にて行います



## 今号の法語



生きています  
という事は決して  
私の力ではないのだ

高松信英

## 今号の内容

- ・ 仏事のQ&A く 小型の仏さまく
- ・ 住職コラム
- ・ 千夏のきときと日記



あつという間に今年も終わろうとしています。皆さん年末のお掃除はお済みですか？私は嫁に急かされ、ようやく取り掛かるうかという状態です。

散らかった書類やモノをつまみ見ていると、すっかり忘れてしまっているものが多いこと。「そんなこともあつたなあ」「これって今年だったっけ？」などなど。思えば今年も色んな方々にお世話になってきていました。きっと私が思っているよりももっとたくさんのお陰様で、今日も迎えることができているのでしょう。

人間は自分の都合のいいところには目が届きません。まして自分中心にしか考えていない私です。もっと大きなところから、仏さまの視点から私の命を見つめ、尊くも不思議なつながりに感謝して、新年を迎えさせていたいただきたいものです。

# 仏事の疑問 Q & A

## 質問 仏壇が置けないのですが、

### 小型の仏さままつてありますか？

仏さまをお迎えしたいけど、

仏壇まで置けるスペースがなく  
どうしたものか……。

こんな相談が近年増えてま  
いりました。現在では仏間の  
ない家が増えてきたからで  
しょう。「大きな仏壇を求めて  
も将来どうするか。息子夫婦  
の家には到底置けそうにない  
し……。」という方も少なくあ

りません。

ちよつとしたスペースでもお  
迎えできるコンパクトな仏さま

があればいいですよ。本願寺  
では現在、「いちよう(三万円)」  
と「きく(二万円)」を、お厨子  
(仏さまの入れ物)も含めた  
セットで用意しております。

「仏間まで移動するのが困難  
になった高齢のお母さんのた  
め、いつでも仏さまが拝めるよ  
うに……」とお母さんのお部屋  
にお迎えになった方もおられ  
ました。

私は京都での学生時代に、  
前坊守からもう一回り小型の  
仏さまを手渡され、アパート  
の一室に置いておりました。  
いつでも私たちと共にあって



縦17.2cm×横10.3cm×奥2.9cm

くださる仏さま。日常の日々  
の中に仏さまがおられること  
は私たちに安心を与えてくれ  
ます。  
詳しくは本願寺または広濟  
寺までお尋ねください。

「いちよう」



荘厳例



## 住職コラム

早や入院して三カ月にな  
ろうというこの頃です。門  
信徒の方々にはその節はご  
迷惑をおかけしているにも  
関わらず、お見舞等を頂き  
誠に恐縮に存じます。心か  
らお礼申し上げます。

今病院ではリハビリの  
真っ最中で車椅子から松葉  
杖や歩行器にて歩行する段  
階ですが、年末には一時帰  
寺できればと思っております。

本年も残りわずかになり  
ましたが、皆様にはいつも  
温かく見守って下さってい  
ると感謝申し上げます、お念仏  
の中で新しい年を迎えたい  
と存じます。

皆様にはくれぐれもご自  
愛專一のほど念じ申し上げ  
ます。



合掌

# 千夏のちとちと日記

初雪が降って寒さも一層厳しくなってきましたね。

私は十二月六日～十六日の十一日間、京都市桂にある西山別院へ得度習礼に行ってきました。得度とは僧侶にならせていただくことです。この度私は僧侶つまりお坊さんになったのです。

この謎に包まれた(?)十一日間の習礼についてお話しさせていただきます。この短期間で僧侶として必要な教養、行儀について学ぶことに専念するために携帯電話は回収されます。テレビや新聞もありませんので、全く世の中の情報が入りません。後で実感しますが、その余裕がないほど日程はビッシリです。

主な日程は以下の通りです。五時半起床。十五分間で身支度完了。白衣(白の着物)に着替え、洗顔・整髪をします。ちなみに髪型は、男性は一ミリ以下の丸刈り、女性は黒髪(パーマ不可)で前髪・横髪は顔にかからないようにまとめます。化粧はできませんが女性にとつて時間との戦いです。それから掃除をし、班

ごとのミーティングの後、黒衣に着替えて七時から勤行。八時過ぎにようやく朝食。この食事も修行の一貫でおしゃべりは禁止です。午前中は講義、昼食を挟み、午後講義やお経の練習。十六時半からまた勤行。十八時過ぎに夕食。その後一人ずつの課題テスト。十九時半からまたまた勤行。それから次の日に勤行当番に当たってあれば練習。ない時は自習。その後風呂(短い時は十五分間くらいしか入れず)。就寝の準備をし、二十三時には完全消灯。この日々が続き毎日がクタクタでした。また正座の時間が長く、痺れと筋肉痛で痛み止めを飲む日もありました。



しかし、これほどまでに仏教と向き合い、そして自分自身を見つめなおす貴重な日々はありませんでした。そして「諸行無常」の通り、

限りあるこの習礼はあっという間に過ぎ去っていきました。最初は十一日間もどうなるか大変不安でしたが、同じ志をもった仲間である習礼生四十名と、指導員の先生方のおかげで、乗り越えることができました。またこの習礼に向けて練習に付き合ってくれた家族、快く送り出してくれた職場の方々、そして今まで支えてくださったご門徒の方々のおかげで僧侶となりましたことを、改めて感謝いたします。

まだひよっこ僧侶ですが、これから一層学び頑張っていきたいと思えます。これからもどうぞよろしくお願致します。

まだひよっこ僧侶ですが、これから一層学び頑張っていきたいと思えます。これからもどうぞよろしくお願致します。





# お知らせ

二〇一七年

## 除夜の鐘

十二月三十一日(日)

午後十一時四十五分より

二〇一八年

## 元旦会

一月一日(月)

午前五時より

## 御正忌報恩講

一月十五日(月)

午後二時より

十六日(火)

午前九時半より

午後二時より

御講師

砺波組 明覚寺

林 要昭 師

# 除夜の鐘

12月31日(日)

午後11時45分～0時45分頃

※撞いている間も出入り自由です。  
いつでもお越しください。  
本堂におられる阿弥陀様にもお参りしましょう。



広濟寺仏教婦人会  
毎月第四土曜日  
午後七時半より

※一月・二月は休会します

※月参りについて

一月一日・二日・三日の三

日間はお休みさせていただきます  
ます(祥月命日は除く)。



## 編集後記

いよいよ雪も本格的に降り出してきましたね。雪が積もると、冷え込みも一層厳しくなります。一方でお寺にはホッとしたニュースもありました。

前号で報告させていただいた住職の容体についてですが、おかげさまで随分と回復いたしました。一時はどうなることかと思っておりましたが、今は退院後の生活も見えてきてホッとしております。

そして、前頁で紹介した通り、若坊守が得度ささせていただきました。仕事に通いながらも、限られた時間の中で勉強に励んでいた姿には只々頭が下がります。これからは皆様の所へお参りに伺うこともあるかと思えます。どうか温かくお育てくださいますようお願い申し上げます。

